

「会報」



隔月で発行されている会報「いなほ」には、会の活動の様子がたくさん掲載されていて、グループに入っていない私には、重要な情報源となっています。掲載内容は、誰が、どのように決めていますか？

2人いる副代表の内の1人が、会報発行の責任者になり、どんな情報載せるか、誰に記事を依頼するか等、他の役員と相談しながら、内容や作成までの日程を決めています。決まったことを、編集・発行を担当するグループの編集委員に伝えています。



担当する編集委員というのは、どのようにして決まるのですか？また、どのような仕事をしているのですか？

会報の編集委員は、いなほの会のグループが、2年毎に交代で担当しています。グループの中から選ばれた数名が編集委員になり、副代表から依頼された執筆者が書いてくださった記事を元に、紙面のレイアウトや文章校正をしていきます。役員や執筆者に何度も確認してもらいながら、会報を完成させます。



会報は家庭にヤマト便で届きますが、印刷や発送作業も、2年毎に担当する編集担当のグループがしているのですか？

会報の印刷は「まちづくりにいがた北」という事業所に委託していますが、ちらし等を同封する場合は、役員が印刷をしています。発送作業は、各グループがほぼ1回ずつ交代で担当し、封筒に宛先シールを貼る、会報やちらしを入れて封をする、業者に配達を依頼する、という作業を行っています。



たくさんの方が関わって、会報が届けられていたのですね。これからも、じっくり読ませてもらおうと思います。